

としょかん 図書館だより

れいわ ねん がつ にち
令和6年12月25日
こいだらいちしょうがっこう
小平第一小学校

読書週間での親子読書の取り組みをありがとうございました。

各御家庭で様々な取り組み方があったかとおもいます。

読書旬間の感想を子どもたちやお家の方にもたくさんいただき、少しではありますが、載せさせていただきました。日常においても、是非取り組みを継続していただければとおもいます。

1-1 「たべもののしょうか」

人たいてすごいなとおもいました。

とくにタイミングよくうごくのがすごいとおもいました。

＜お家の人からの感想＞

ドラえもののマンガシリーズを「やっとな借りられた！」と喜んで読んでいました。

とてもよく集中して読んでいました。

好きなアニメを入口に本を自分で読む楽しさに目覚めたようです。



1-1 「はだかの王さま」

うそをついたらだめだとおもいました。

＜お家の人からの感想＞

うそをつかないどんな人にも平等に接することができる人になって欲しいとおもいました。



1-2 「ももたろう」

2さいのいもうとによみかせをしました。たのしんでもらえてうれしかったです。

＜お家の人からの感想＞

母が忙しかったので、妹のために読み聞かせをしてくれました。一部英語のセリフがあったのですが、2人で言って楽しんでいました。ほほえましかったです。



1-2 「ホランカムデ」

トッケビにバチがあたってわるいことはダメだとおもった。

＜お家の人からの感想＞

昔話をよんでわるいことはダメだとおもうなんて、よみかせをとおして勉強になることをしました。



1-2 「パンどろぼう VS にせパンどろぼう」

にせパンどろぼうがパンどろぼうにかみついたへんがおもしろかったです。

＜お家の人からの感想＞

みんなで作ったパンがとてもおいしそうでパンが食べなくなりました。



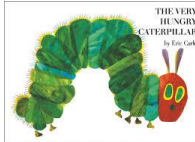


2-1 「いっすんぼうし」

ひめをたすけている時、いっすんぼうしがオニをたいじしてひめをまもった所がおどろきました。

<お家の人からの感想>

小さな体でたくましいいっすんぼうし、かっこいいですね。



2-1 「The Very Hungry Caterpillar」

Hungryがはらぺこの意味だとわかった。

<お家の人からの感想>

日本語版が直訳でない事がわかった。



2-1 「モノレールのたび」

トンネルの中にあるモノレールのライトが光っているようにみえてすごかった。

<お家の人からの感想>

車窓がリアルに描かれているため「みたことある！」と1ページめくると大騒ぎでした。旅の思い出もよみがえり親子で楽しく読めました。

2-2 「おやおやおやつなににしている」

おやつたちがたのしそうにあそんでいるところがおもしろかった。

<お家の人からの感想>

言葉あそびのような絵本でテンポよく読め、大人も子供も楽しめました。



2-2 「すずのへいたい」

男の子がたんじょう日にへいたいをかってもらったのに魚にのみこまれたところがおもしろかった。

<お家の人からの感想>

まだ少し早いかなと思いました。兵隊さんとバレリーナの絆が運命を寄せたんだなと思いました。



2-2 「はれときどきぶた」

えんぴつをてんぷらにしたのがすごかった。

<お家の人からの感想>

子どもの頃に読んだころを思い出しながら読みました。





2-3 「ぎょうれつのできるチョコレート屋さん」

チョコレートってすてきだねの1ことがやさしくかんじてうれしくなりました
 <お家の人からの感想>

みんながしあわせになれるすてきなお話だね。

2-3 「もぐらバス」

じめんに大きいたけのこがあるところがおもしろかった。

<お家の人からの感想>

じめんの下^{した}のせかいがユーモラスにかかれていて楽しい絵本でした。



2-3 「銭天堂」

ぜに天^{てん}どうのシリーズがいっぱいあるのもっともっとよみたいと、思いました。ふしぎ
 ながしをうっている、ふしぎなぜに天^{てん}どうがおもしろいです。

<お家の人からの感想>

たくさんのシリーズが出ていて、不思議なお話^{はなし}が一杯つまっているの、親も子もワクワクしながらどんどん読み進められるおもしろい本^{ほん}でした!!

3-1 「おこだでませんように」

ぼくもおこられないようにやりたい。

<お家の人からの感想>

親も勉強、気づかされる本。「元気」が「うるさい」になるのはいつから…
 プラスの面^{めん}を見てあげなくてはと思^{おも}いました。



3-1 「ねえ、おそらのあれ、なあに？」

点字^{てんじ}でさえわってみておもしろかった。

<お家の人からの感想>

ユニバーサルデザイン絵本^{えほん}を初めて読みました。目をつぶり点字^{てんじ}を触^{さわ}りながらゆっくり
 と星^{ほし}を感じてとても豊^{ゆたか}な気持ちになりました。



3-2 「おじいさんとヤマガラ」

ヤマガラという鳥^{とり}を初めてしりました。

<お家の人からの感想>

東日本大震災^{ひがしにほんだいしんさい}の事^{こと}を絵本^{えほん}を通じて知^しること、忘^{わす}れないこと、考^{かんが}えることにつながっている
 と思^{おも}いました。表紙^{ひょうし}の絵^えが大好きです。(鈴木^{すずき}まもるさん!)



3-2 「ボンバルボン」

口を大きくあけて「いってきまーす」と言ったのがおもしろかった。

<お家の人からの感想>

所々で怪獣たちが口を大きくあけて大声でまとも(?)なセリフを言うのがおもしろいです。

3-3 「へっこきよめさま」

おならがやくにたっておもしろかった。

<お家の人からの感想>

“おなら”のお話なので、子供たちは最初からゲラゲラ笑って聞いていました。1冊の本を皆でゆっくり楽しむ時間をなかなかとることができないので、家族で絵本を楽しむ機会になってとても良かったです。

3-3 「カモとりごんべえ」

ごんべえがカモになっていてふしぎだなと思ったけどそれがゆめでよかったなと思いました。

<お家の人からの感想>

りょうしのごんべえさんがよくばりをしてズルをしようとしたらカモになってしまったというふしぎでゆかいな昔話を親子で楽しめて幸せな時間でした。

4-1 「こねこのトムのおはなし」

トムは太っちゃで、着ていたボタンがはじけとんでしまった所がおもしろかった。

<お家の人からの感想>

何十年も前に書かれた本なのにとても躍動感があり、ちゃめっ気にあふれて面白いです。



4-1 「大江戸ヒーローズ」

宮本むさしの人生、生活をしっかり知ることができた。

<お家の人からの感想>

巖流島の戦いしか知らなかったので戦にも参加していたなど知ることが出来て勉強になりました。



4-1 「おばあちゃんのひみつのともだち」

ふしぎな事がおきる本で、すっごくふしぎなステキな本だと思いました。

<お家の人からの感想>

ひみつの友達達は森の動物たち。絵(たかばやしまりさん)もとてもかわいくて森のおばあちゃんの家に行ってみたくになりました。





5-2 「ドラキュラってこわいの？」

ドラキュラがふうせんにとばされてかみなりのおもちゃにきこられるところがおもしろかった。

<お家のひとからのかんそう>

高学年になって、音読の宿題が減り、子供が声に出して読んでいるのを久しぶりに聞いた気がしました。初見の本だと、前はもっとつまづいていた記憶がありますが、だいぶ上手にスラスラ読めるようになりました。母が読むのも久しぶりでたまには必要な事と感じました。

4-2 「ムーミン谷に春がきた」

一番おどろいたのは、ムーミンがかくれんぼでぼうしの中にかくれた後まったく違う見た目になった。ムーミンの言うことをみんなひいて聞いていたけどお姉さんだけ分かってくれて良かったと思いました。

<お家のひとからのかんそう>

目に見えない大事な事や物を見極めるのは難しいね。



4-2 「ピーナッチャンとドーナッチャン」

ドーナッチャンのしゅじゅつがとってもざつだったなと思いました。そしてピーナッチャンとピーナツクンのデートはどうなったのか気になりました。

<お家のひとからのかんそう>

声に出して読んでみるとリズムがとても良い本でした。読んでいても楽しかったです。内容も面白い！



4-3 「ぎょうれつのできるスパゲッティやさん」

「こまったときはおたがいさま」のフレーズがたくさんでてきておもしろかったです。

<お家のひとからのかんそう>

はじめに出てきたレッサーパンダがお腹を空かせてぐったりしている姿がとてもかわいかったです。

4-3 「もみの木」

今が幸せなのだと感じた。今のしゅんかんを大切にしなきゃなと思った。

<お家のひとからのかんそう>

ゆっくり上手に読んでくれて途中、眠ってしまうほどでした。

年々読み方が上手になり心地よい時間でした。



5-1 「かいじゅうくん」

大きくてこわいかいじゅうかと思ったら、小さくてあめをくれるかわいいかいじゅうでよかったとおもった。

＜お家の人からの感想＞

小さいあめをくれるかいじゅうだったけど、もしかしたら大きくなるかもよ…



5-1 「だれかぼくをぎゅっとして！」

サボタがイワコをたすけて友達になるいいお話でした。けどさいしょはすこしせつなかつたです。

＜お家の人からの感想＞

サボタがとてもかわいそうでしたが、さいごにお友達ができて良かったです。読み方が上手でした。



5-2 「世界の国旗図鑑」

国旗の言われが書いており、ながめていておもしろかった。何回も読みたくなった。

＜お家の人からの感想＞

国旗のカラーがそれぞれ意味することや、国の歴史背景など読みやすく書かれており、子どもと一緒に世界を旅した気持ちになりました！



5-3 「みえるとか、みえないとか」

世界にはいろいろな人がいると分かり、どんな人にも公平に、せッして仲よくしていきたいと感じました。

＜お家の人からの感想＞

とても大切にしてほしい考えです。何度でも読んでください考え方、感じ方、読む度に変わりますよ。



5-3 「しあわせのドクターイエロー」

あんまり知られていないドクターイエローのひみつが分かりました!! 知らなかったひみつもよく分かっておもしろかったです!!

＜お家の人からの感想＞

弟にも読んであげていました。弟も楽しみにしている様子が良い時間になっています。



6-1 「バムとケロのひみつきち」

私^{わたし}が読^よんだけれど、みんなが見^みえやすいように読^よんだりつまずかない様^{よう}に読^よむのが大^{たい}変^{へん}でした。

＜お家^{うち}の人^{ひと}からの感^{かん}想^{そう}＞

久^{ひさ}しぶりに弟^{おとうと}に読^よみ聞^きかせをす^すが^たて^ている姿^みを見^みてうれしく思^{おも}いました。
やさしく丁寧^{ていねい}に読^よめていたと思^{おも}います。



6-1 「どんぐり」

どんぐり^きの木^{かた}のでき方^かや飼^かっているリスと野生^{やせい}のリスのちが^はいなどの話^{はなし}がはずみました。

＜お家^{うち}の人^{ひと}からの感^{かん}想^{そう}＞

秋らしい本を選んで読^よみ聞^きかせました。リスが出てきて好物のどんぐりがどのように育^{そだ}っているのか、色々な種類^{しゅるい}のどんぐりがある事^{こと}などで話^{はなし}がはずみ良かったです。

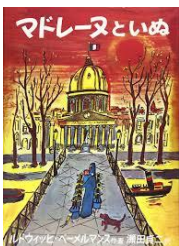


6-2 「ぼくが子どものころ戦争があった「いとさの少年期」より」

今^{いま}は戦争^{せんそう}をしない平和^{へいわ}な国^{こく}だけど、昔^{むかし}にはこんなに大^{たい}変^{へん}なことがあ^あったのだとい^いうことが分^わかった。

＜お家^{うち}の人^{ひと}からの感^{かん}想^{そう}＞

このお話^{はなし}が昔^{むかし}の本^{ほん}の中^{ちゆう}の話^{はなし}ではなくて、今^{いま}も地球^{ちきゅう}のどこかでお^おき^きていることなのだと考^{かんが}え^えるとたまらない気持^{きもち}になります。子^こ供^{ども}たちには平和^{へいわ}な世^せ界^{かい}で生^いきてい^いって欲^ほしいです。



6-2 「マドレーヌといぬ」

さいごのてんかいがおもしろかったです。

＜お家^{うち}の人^{ひと}からの感^{かん}想^{そう}＞

思^{おも}いがけない最^{さい}後^ごが面^{おも}白^{しろ}い本^{ほん}です。

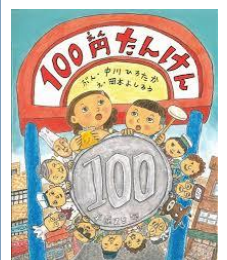
6-2 「100円たんけん」

最後に男の子がお母さんにカーネーションを買^かって^りいてやさしいなと思^{おも}いました。

＜お家^{うち}の人^{ひと}からの感^{かん}想^{そう}＞

物^{もの}の価^か値^ちによ^よって100円^かで買^かえる量^{りよう}や大^{おお}きさ^{ちが}が違^{ちが}う…

お金^{かね}のこ^こにちよ^{くわ}っぴり詳^{くわ}しくなれるおもしろい本^{ほん}でした。



6-3 「ジェンナ～奇跡を生きる少女～」

結末が全くよめなかった。

あとジェンナのおかしな行動と周りの異常なしゅう着がこわかった。

<お家の人からの感想>

今まで読んだ事のない少しこわい内容で、こういう本にも興味が出るようになったのだなと成長を感じました。



6-3 「くちぶえ番長」

転校生のマコトとツヨシの関係性がすばらしく感動しました。涙が出ました。

別れと思い出を大事にする気持ち、いつまでも忘れてはいけないと思いました。

<お家の人からの感想>

この本は息子が友人から紹介していただいた本です。

登場人物の成長や人間関係の繊細さ、日常の美しさが織り交ぜられた作品で再読したくなるような魅力を感じました。同じ本を読み感想を伝え合う時間がとても楽しかったです。

